

FX NEWS PRESS

2024年
3月号

2024年3月4日発行
FXニュースプレス
(No.207)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

米雇用指標が堅調！
FRBの利下げ期待は6月以降に後退か？

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！も公開！
- ▶ 最新のセミナー情報はHPで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

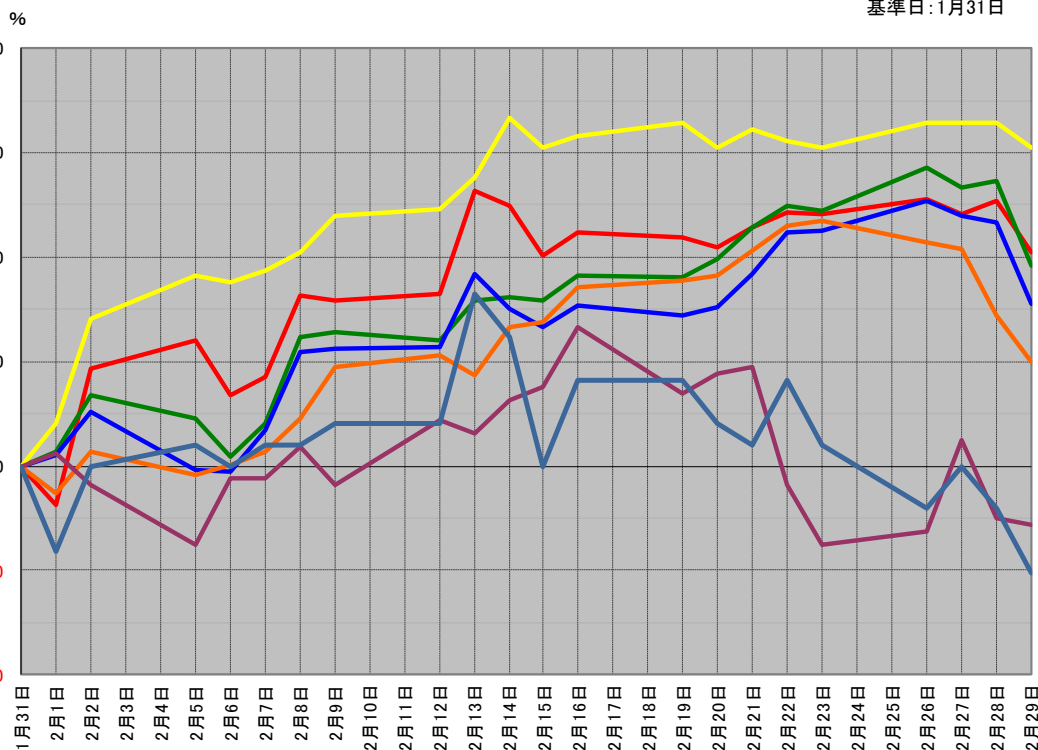
AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値: 146.95) ユーロ円 (基準値: 158.99) ポンド円 (基準値: 186.46) 豪ドル円 (基準値: 96.495)
 ペソ円 (基準値: 8.535) ランド円 (基準値: 7.86) トルコ円 (基準値: 4.84)

基準日: 1月31日

円安 ↑
円高 ↓



2月1日 FRB、ガイダンスを利下げ方向に

FRBは1月30～31日にFOMCを開催した。市場の予想通り、政策金利を4会合連続5.25-5.5%で据え置いたほか、量的引締め政策の変更はなかった。声明文では、景気判断部分で経済活動について「堅調なペースで拡大している」として前回から上方修正し、景気見通し部分では金融システムや信用収縮に関する記述が削除された。また、ガイダンス部分では前回までであった追加引締めに関する記述が削除された一方、「委員会はインフレ率が持続的に2%に向かっていると確信が深まるまで、目標レンジを引き下げることは適切でないと考えている」との記述が追加され、金融政策スタンスが従前の金融引締めから金融緩和に変更したことが明確に示された。ただ、パウエル議長はFOMC後の記者会見で、「データ次第で判断を行っており今後のデータによって左右される」とし、「今日の会合をみる限り、3月の会合までに委員会が3月利下げを確信する可能性は低い」と発言。早期利下げ観測をけん制した。

2月2日 米雇用統計

米国労働省がこの日発表した1月分雇用統計は、非農業雇用者増加数は事前予想の約18万人増加に対して、実際には35万3,000人と2倍近くになった。2023年10-12月期の雇用者増加数も、合計で20万人近く上方修正された。さらに、時間当たり賃金は前月比+0.6%と2022年3月以来の増加率となった。ただ、これは、悪天候による労働時間の減少という一時的要因によるところもあり、賃金上昇率が再び加速し、インフレリスクを明確に高めているとは言えない、との見

方も。昨年末時点で、金融市場は今年3月にFRBが利下げを実施するとの見方が大半を占めていた。しかし、年明け後は3月の利下げ期待が徐々に後退し、FOMCでパウエル議長が、3月の利下げの可能性は低いと明言したことから、金融市場は5月の利下げ期待を強めることとなった。雇用統計発表後に、金融市場が織り込む3月の利下げ確率は約20%にまで低下。さらに、雇用統計を受けて金融市場が織り込む5月の利下げ確率も、約90%から約70%にまで低下した。

2月9日 日銀、緩和環境継続か

日銀の植田和男総裁はこの日、衆院予算委員会で、大規模金融緩和の出口戦略について、現時点で見えている将来の経済・物価の動きを前提にすると「先行き、マイナス金利解除を実施したとしても、緩和的な金融環境が当面続く可能性は高い」と語った。出口戦略に伴う日銀財務への影響についても、「財務の健全性にも留意しつつ、適切な政策運営に努めていきたい」とした。

2月13日 米CPI

米国労働省がこの日発表した1月の消費者物価指数(CPI)は前年同月比3.1%上昇と、先月の3.4%上昇から伸びが減速した。他方で、変動の大きいエネルギーと食料品を除いたコア指数は前月と変わらず、同3.9%上昇と足踏みになった。前月比ではCPIは0.3%上昇(前月0.2%上昇)、コア指数は0.4%上昇(前月0.3%上昇)で、いずれも市場予測を上回った。CPIの伸びは22年6月のピーク(9.1%、前年比)から着実に鈍化しているものの、CPIを受けた金利先物市場ではFRBがインフレ率の低下に十分な自信を持って利下げを開始する時期が6月にずれ込むとの見方が強まった。

2月15日 米小売売上高は大幅減

米商務省がこの日発表した1月の小売売上高は前月比0.8%減となった。自動車やガソリンの売上げが減少する中、マイナスに転じ、昨年3月以来10か月ぶりの大幅な落ち込みとなった。市場予想は0.1%減だった。ただ、冬の悪天候が影響した可能性があり、深読みすべきではないという指摘も。この内容を受けた金融市場が織り込む利下げ確率は、5月38.7%に上昇。6月は81.7%となった。

2月22日 日経平均が史上最高値を更新

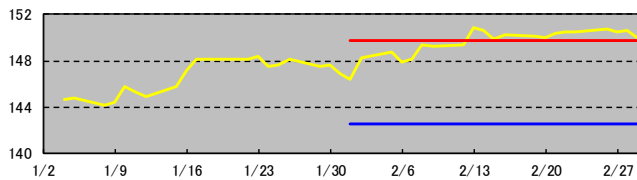
この日、日経平均株価は大きく値上がりし、終値では3万9098円68銭をつけ、バブル期の1989年12月29日の史上最高値(終値ベース3万8915.87円、ザラバベース3万8957.44円)を34年ぶりに更新した。株価上昇の要因については、米株高、堅調な企業業績、150円付近で安定的に推移している円安、マイナス金利解除後も緩和的な金融環境を示唆する日銀の金融政策等が指摘されていた。

2月22日 トルコ中銀が利上げ見送り

トルコ中央銀行はこの日の金融政策決定会合で、通貨トルコリラの安定とインフレ抑制のため、主要政策金利である1週間物レポ金利を45%に据え置くことを決めた。市場の予想通り。今回の会合は2日に辞任したエルカン前総裁に代わり、新総裁に昇格したヤシヤル・ファティ・カラハン氏の下で初めて開かれた。中銀は会合後に発表した声明文で、政策金利を据え置いたことについて、「金融引き締めの影響が景気とインフレに及んでくるまでのタイムラグ(時間差)を考慮し、デysinフレのプロセス(インフレの低下基調)を確立するため」とし、過去の利上げサイクルの効果を見守る姿勢をみせた。

ドル円

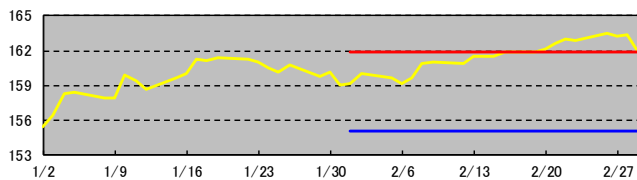
予想レンジ下限	予想レンジ上限
142.60	149.80



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

ユーロ円

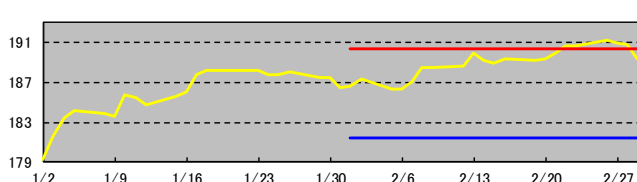
予想レンジ下限	予想レンジ上限
155.10	161.90



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

ポンド円

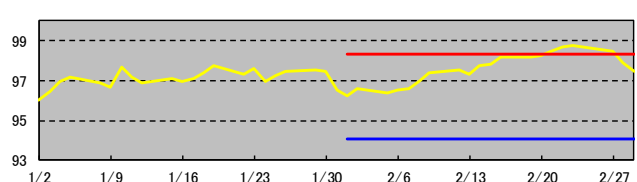
予想レンジ下限	予想レンジ上限
181.40	190.40



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限付近で推移し、下値は限られた。

豪ドル円

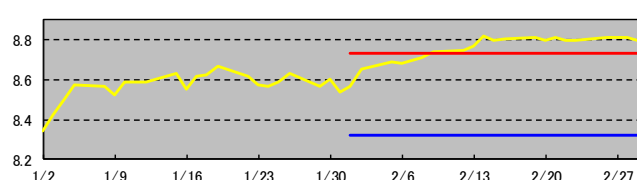
予想レンジ下限	予想レンジ上限
94.10	98.30



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限付近で推移し、下値は限られた。

ペソ円

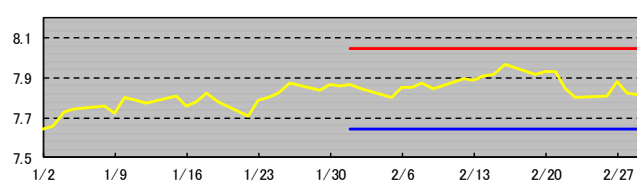
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.32	8.73



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

ランド円

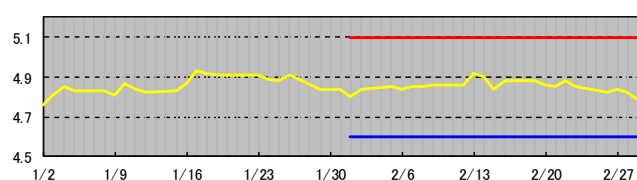
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.64	8.05



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
4.60	5.10



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ内で推移したが、上値および下値は限られた。

米ドル/円 【逆張り方針】

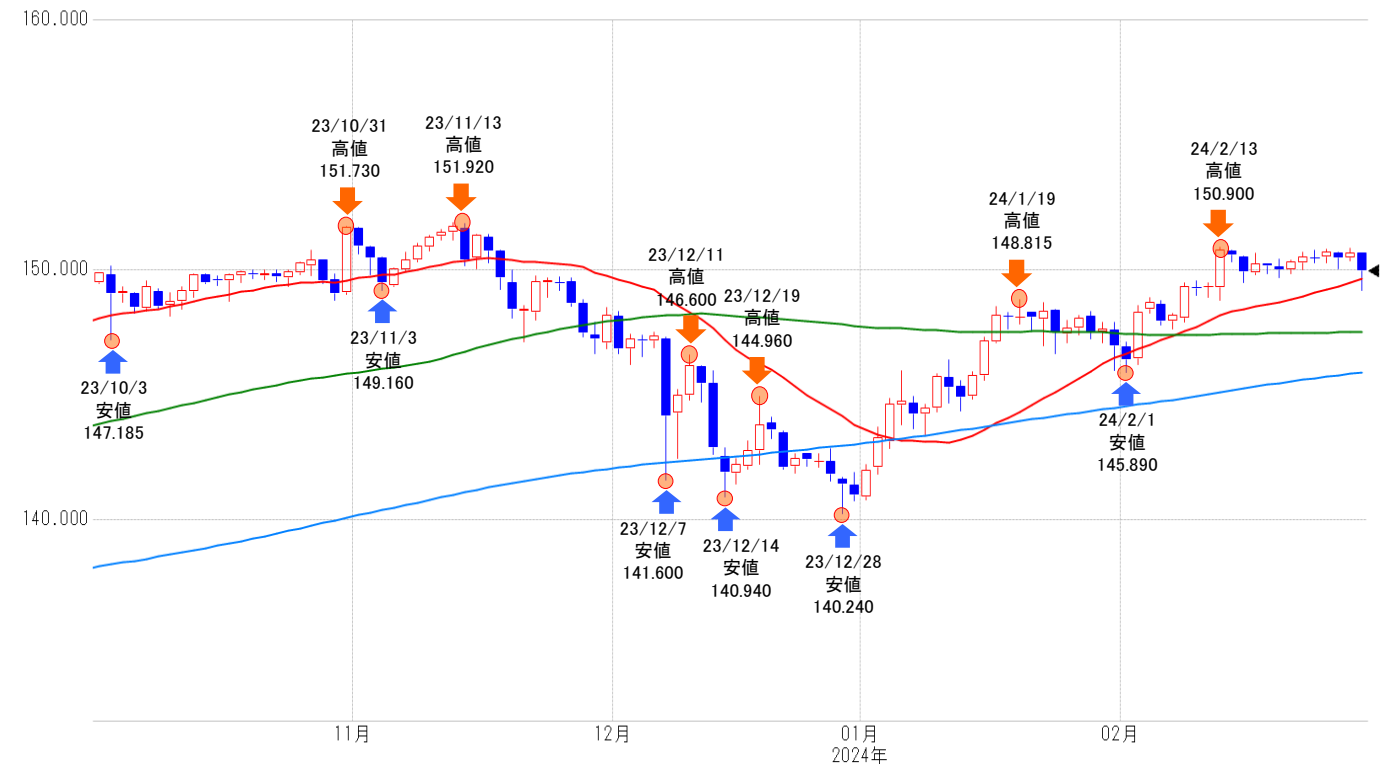
予想レンジ
 ↑ 152.80円
 ↓ 147.50円



2023年10月2日～2024年2月29日

米ドル/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/13高値(150.90)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。2月の値動きから導き出した計算値(152.76)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(147.50)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(147.50)を下抜けた場合。この場合は1/16安値(145.57)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/1 23:45	2月製造業PMI		51.5	★★
3/2 0:00	2月ミシガン大学消費者信頼感指数		79.6	★★
3/2 0:00	2月ISM製造業景気指数		49.1	★★★★
3/6 0:00	2月ISM非製造業景気指数		53.4	★★★★
3/6 0:00	1月耐久財受注(前月比)		0.0%	★★
3/7 0:00	1月JOLTS求人件数		902.6万人	★★
3/8 22:30	2月非農業部門雇用者数		35.3万人	★★★★
3/12 21:30	2月消費者物価指数(コア・前年比)		3.9%	★★★★
3/14 21:30	2月小売売上高(前月比)		-0.8%	★★★★
3/21 3:00	FOMC政策金利		5.25-5.50%	★★★★

<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2023年10月2日～2024年2月29日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、11/27高値(163.72)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。2月の値動きから導き出した計算値(165.58)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2/8安値(159.47)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(159.40)を下抜けた場合。この場合は1/9安値(157.20)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/1 19:00	2月消費者物価指数(前年比)		2.8%	★★
3/1 19:00	1月失業率		6.4%	★★
3/6 19:00	1月小売売上高(前月比)		-1.1%	★★
3/7 22:15	ECB政策金利		4.5%	★★★★
3/8 19:00	第4四半期実質GDP(前年比)		0.1%	★★★★
3/13 19:00	1月鉱工業生産指数(前年比)		1.2%	★★
3/19 19:00	3月ZEW景況感指数		25.0	★★
3/21 18:00	3月サービス業PMI		50.0	★★
3/21 18:00	3月製造業PMI		46.1	★★
3/27 19:00	3月景況感指数		95.4	★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

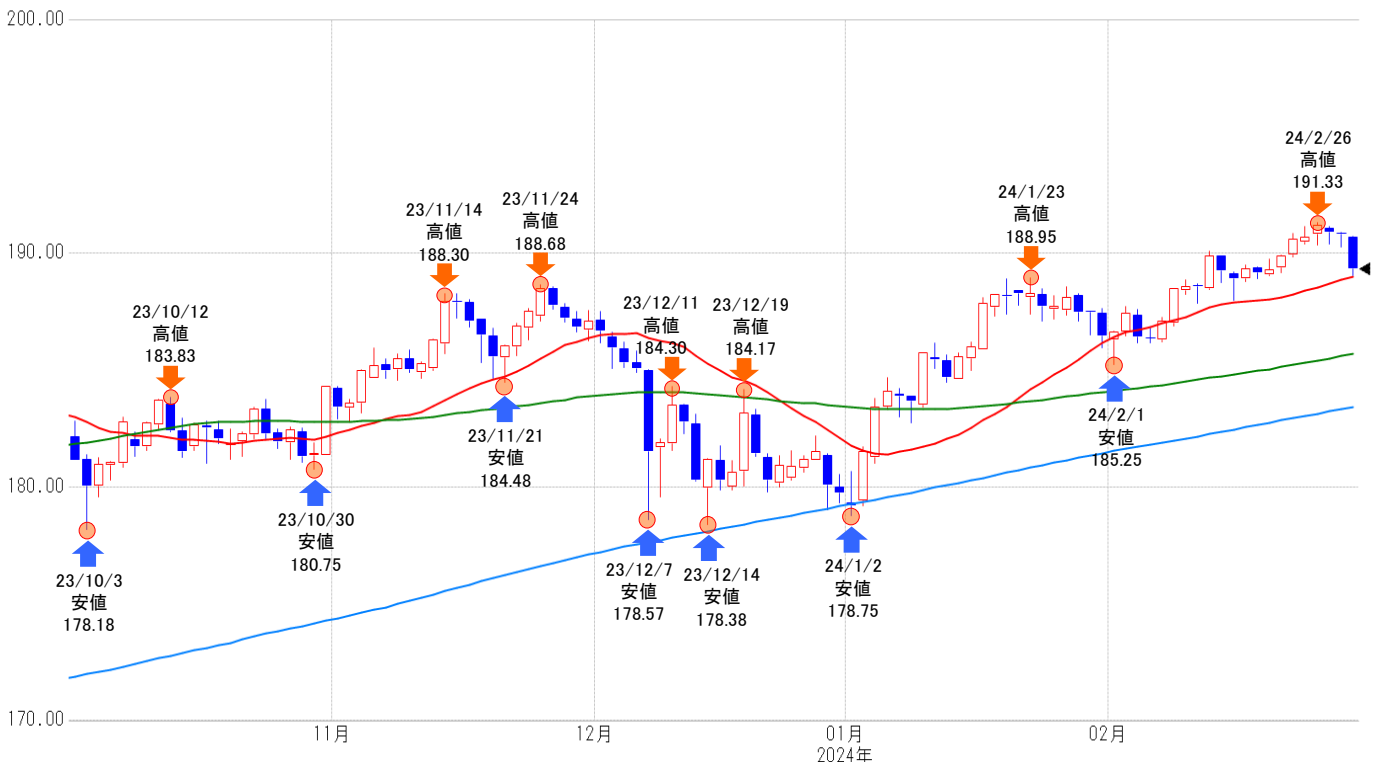
↑ 192.90円
↓ 186.10円



2023年10月2日～2024年2月29日

ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2015/8/24高値(191.47)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。2月の値動きから導き出した計算値(192.88)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2/5安値(186.16)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(186.10)を下抜けた場合。この場合は1/10安値(183.42)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/1 16:00	2月ネーションワイド住宅価格指数(前年比)		-0.2%	★★
3/5 9:01	2月BRC既存店売上高(前年比)		1.4%	★★
3/6 18:30	2月建設業PMI		48.8	★★
3/12 16:00	2月失業率		4.0%	★★
3/20 16:00	2月消費者物価指数(前年比)		4.0%	★★★
3/20 16:00	2月生産者物価指数(出荷 前年比)		-0.6%	★★
3/20 16:00	2月小売物価指数(前年比)		4.9%	★★
3/21 21:00	英中銀政策金利		5.25%	★★★★
3/22 9:01	3月GfK消費者信頼感調査		-21.0	★★
3/28 16:00	第4四半期実質GDP(前年比)		-0.2%	★★

<相場の格言>群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)

豪ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ

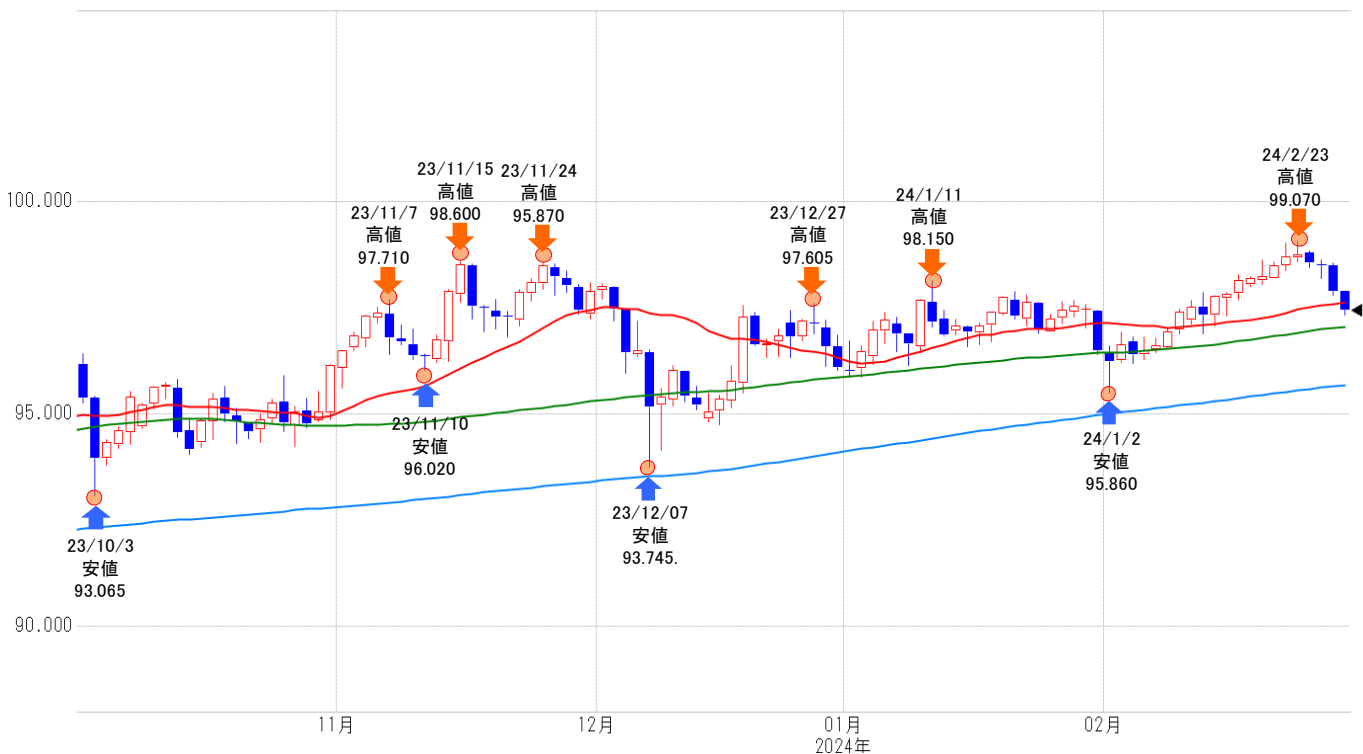
↑ 99.80円
↓ 95.70円



2023年10月2日～2024年2月29日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2022/9/13高値(99.33)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日移動平均線を終値ベースで下抜け、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。2月の値動きから導き出した計算値(99.80)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、200日移動平均線(95.72)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(95.70)を下抜けた場合。この場合は12/8安値(94.15)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/5 9:30	第4四半期経常収支		-2.0億豪AUD	★★
3/6 9:30	第4四半期実質GDP(前年比)		2.1%	★★
3/7 9:30	1月貿易収支		109.59億AUD	★★
3/12 9:30	2月企業景況感		6.0	★★
3/19 12:30	豪中銀政策金利		4.35%	★★★★
3/21 9:30	2月雇用者数(前月比)		0.05万人	★★
3/21 9:30	2月失業率		-0.04%	★★
3/27 8:30	2月Westpac先行指数(前月比)		4.1%	★★
3/27 9:30	2月消費者物価指数(前年比)		3.40%	★★
3/28 9:30	2月小売売上高(前月比)		1.10%	★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 8.980円
↓ 8.570円



2023年10月2日～2024年2月29日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/20高値(8.835)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。2月の値動きから導き出した計算値(8.975)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(8.570)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.570)を下抜けた場合。この場合は1/4安値(8.390)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/7 21:00	2月消費者物価指数(前年比)		4.88%	★★
3/12 21:00	1月鉱工業生産指数(前年比)		0.0%	★★
3/22 4:00	メキシコ中銀政策金利		11.25%	★★★★
3/27 21:00	1月失業率		2.85%	★★
3/27 21:00	1月貿易収支		-43.147億USD	★★

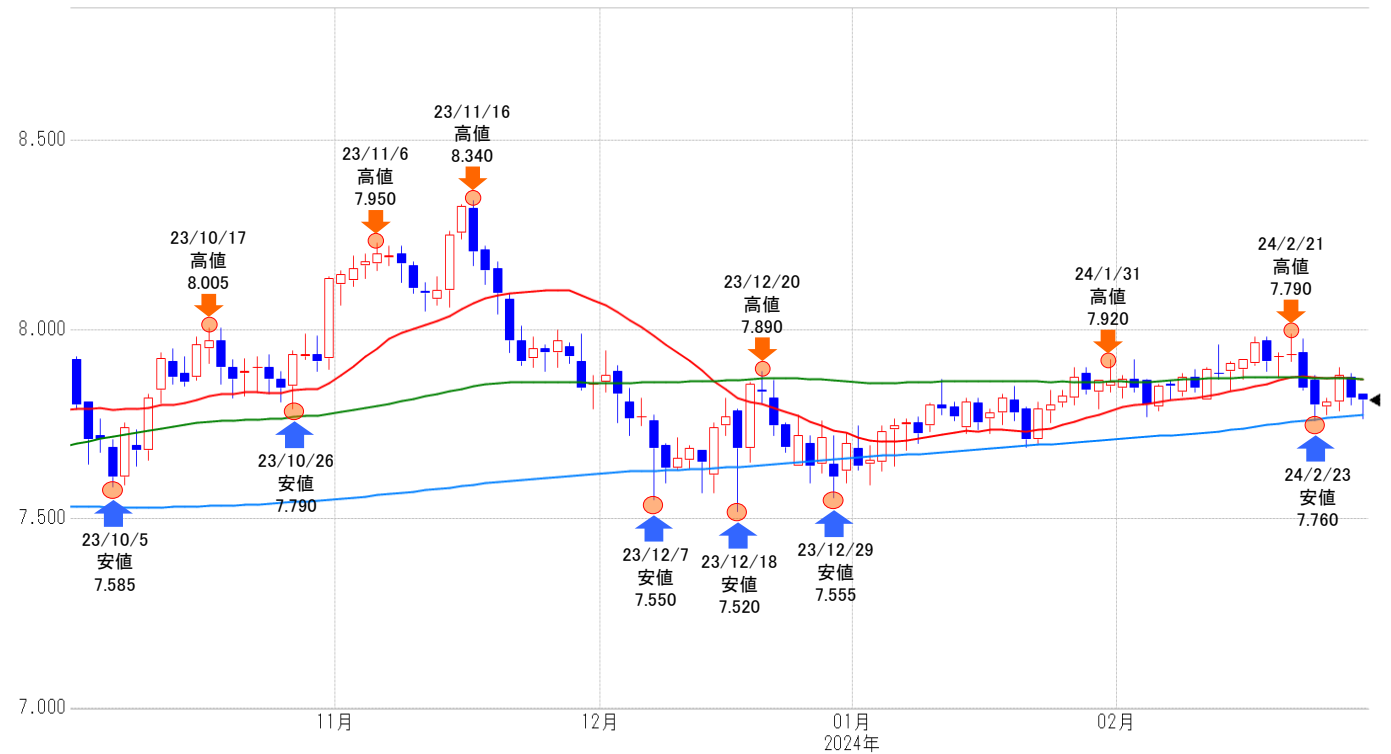
<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



2023年10月2日～2024年2月29日

ランド/円 【日足】

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、11/29高値(7.990)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内の動きが予想されます。11/27高値(8.000)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2月の値動きから導き出した計算値(7.670)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.670)を下抜けた場合。この場合は12/28安値(7.555)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
3/5 18:30	日本	第4四半期 実質GDP(前年比)		-0.7%	★★
3/6 23:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		5.0%	★★★★
3/8 22:30	カナダ	2月失業率		5.7%	★★
3/11 8:50	日本	第4四半期実質GDP(前期比年率)		-0.4%	★★
3/19 時間未定	日本	日銀政策金利		-0.10%	★★★★
3/19 21:30	カナダ	2月消費者物価指数(前年比)		2.9%	★★
3/20 17:00	南アフリカ	2月消費者物価指数(前年比)		5.3%	★★
3/22 8:30	日本	2月消費者物価指数(前年比)		2.20%	★★
3/27 22:00	南アフリカ	南ア中銀政策金利		8.25%	★★★★
3/29 8:30	日本	2月完全失業率		2.40%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 5.00円
↓ 4.50円



2023年10月2日～2024年2月29日

トルコ/円 [日足]

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、12/1高値(5.13)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。89日移動平均線(4.98)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2月の値動きから導き出した計算値(4.52)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(4.50)を下抜けた場合。この場合は2月の値動きから導き出した計算値の下限(4.36)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/1 16:00	2月製造業PMI		49.2	★★
3/4 16:00	2月消費者物価指数(前年比)		64.86%	★★
3/4 16:00	2月生産者物価指数(前年比)		44.2%	★★
3/11 16:00	1月失業率		8.8%	★★
2/12 16:00	1月経常収支	-20.9億USD		★★
3/12 16:00	1月鉱工業生産指数(前年比)		1.6%	★★
3/20 16:00	3月消費者信頼感指数		45.0%	★★
3/21 20:00	トルコ中銀政策金利		45.0%	★★★★
3/22 16:00	3月設備稼働率		76.4%	★★
3/29 16:00	2月貿易収支	-62.3億USD		★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすペリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 1.0990
 ↓ 1.0660



2023年10月2日～2024年2月29日

ユーロ/米ドル 【日足】

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/2高値(1.0896)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。1/12高値(1.0985)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2月の値動きから導き出した計算値(1.0663)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0660)を下抜けた場合。この場合は11/1安値(1.0520)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
23年	3月	6,264円	3,938円	6,174円	2,907円	7,471円	4,702円	973円	-21.49ドル
	4月	6,423円	4,275円	6,689円	2,937円	8,318円	5,099円	1,402円	-12.59ドル
	5月	5,735円	3,917円	5,939円	2,651円	7,522円	4,205円	1,882円	-20.78ドル
	6月	6,283円	4,490円	7,280円	3,517円	7,852円	5,096円	1,604円	-16.96ドル
	7月	6,105円	4,608円	7,562円	3,298円	7,132円	4,949円	597円	-15.84ドル
	8月	7,509円	5,800円	9,292円	3,639円	8,869円	5,801円	1,090円	-16.84ドル
	9月	7,092円	5,534円	8,652円	3,509円	7,295円	5,190円	866円	-14.08ドル
	10月	7,826円	6,231円	9,284円	3,642円	8,348円	5,786円	1,279円	-12.66ドル
	11月	6,760円	5,476円	8,198円	3,628円	7,500円	5,095円	1,012円	-13.96ドル
	12月	7,350円	6,142円	9,194円	3,967円	7,985円	5,504円	889円	-13.32ドル
24年	1月	7,028円	5,718円	8,686円	3,763円	8,357円	5,283円	1,194円	-10.27ドル
	2月	6,703円	5,388円	8,211円	3,514円	7,499円	5,145円	1,163円	-12.68ドル
	計	81,078円	61,517円	95,161円	40,972円	94,148円	61,855円	13,951円	-181.47ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2023年9月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.10	5.50	5.00	8.25	30.00	11.25
	2023年10月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.10	5.50	5.00	8.25	35.00	11.25
	2023年11月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	40.00	11.25
	2023年12月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	42.50	11.25
	2024年1月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	45.00	11.25
	2024年2月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	45.00	11.25
失業率	2023年8月	2.7	3.8	6.4	4.2	3.7	3.6	5.5	31.9	9.2	2.9
	2023年9月	2.6	3.8	6.5	4.2	3.6	3.9	5.5	31.9	9.1	2.9
	2023年10月	2.5	3.9	6.5	4.2	3.7	4.0	5.7	32.1	8.6	2.8
	2023年11月	2.5	3.7	6.4	4.2	3.9	4.0	5.8	32.1	8.9	2.8
	2023年12月	2.4	3.7	6.4	3.8	3.9	4.0	5.8	32.1	8.8	2.6
	2024年1月	2.4	3.7	-	-	4.1	-	5.8	-	-	-
GDP	2022年 2Q	1.4	-0.6	4.2	4.4	3.1	1.2	0.9	0.2	7.6	1.2
	2022年 3Q	-0.4	2.6	2.3	1.9	6.0	2.9	0.6	4.2	4.1	0.7
	2022年 4Q	0.1	2.7	1.8	0.6	2.7	2.7	0.0	0.8	3.3	0.6
	2023年 1Q	0.9	2.0	1.1	0.5	2.4	2.9	0.6	0.2	3.9	0.8
	2023年 2Q	1.1	2.1	0.5	0.6	2.1	3.2	0.3	1.5	5.9	1.1
	2023年 3Q	-0.7	4.9	0.0	0.3	2.1	1.3	-0.3	-0.7	6.1	0.9
10年国債	2023年9月	0.771	4.571	2.838	4.442	4.490	5.340	4.032	10.810	25.52	10.309
	2023年10月	0.951	4.875	2.807	4.515	4.968	5.568	4.070	10.675	26.37	10.613
	2023年11月	0.676	3.860	2.448	4.177	4.394	4.950	3.548	9.980	24.27	9.384
	2023年12月	0.616	4.323	2.029	3.539	3.960	4.391	3.107	9.770	23.69	9.288
	2024年1月	0.736	3.860	2.166	3.798	4.049	4.620	3.319	9.750	25.10	9.174
	2024年2月	0.715	4.252	2.404	4.125	4.150	4.768	3.492	10.130	25.26	9.498

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,960円～76,840円(2024年3月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員